

Ⅲ 2024年 2月 大王製紙(株) 産業廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報

1. 総括 産業廃棄物処理施設の維持管理における基準値超過はありませんでした。

2. 維持管理の状況に関する情報

	三島工場								可児工場							
	11号ボイラー			15号ボイラー			20号ボイラー		23号ボイラー			4号ボイラー				
	汚泥	木くず	廃プラスチック類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	紙くず	汚泥	廃プラスチック類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	汚泥	木くず	燃え殻	紙くず
1) 廃棄物の種類と処分量																
(1) 産業廃棄物の種類																
(2) 処分量 (トン/月)	3,703	0	37	9,482	112	340	81	8,140	131	3,752	0	70	2,689	1,417	120	0.2
2) 産業廃棄物処理施設での維持管理状況																
(1) 燃焼ガス温度、集じん器前燃焼ガス温度、排ガス中の一酸化炭素濃度																
① 燃焼ガス温度 (°C)	890			959			923		958			889				
(維持管理基準) (°C)	(800以上)			(800以上)			(800以上)		(800以上)			(800以上)				
② 集じん器前燃焼ガス温度 (°C)	197			202			194		176			190				
(維持管理基準) (°C)	(おおむね200以下)			(おおむね200以下)			(おおむね200以下)		(おおむね200以下)			(おおむね200以下)				
③ 排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	53			65			32		11			11				
(維持管理基準) (ppm)	(100以下)			(100以下)			(100以下)		(100以下)			(100以下)				
④ 排ガスを採取した位置	別図1			別図1			別図1		別図2			別図3				
⑤ 測定結果が得られた日	2024年3月1日			2024年3月1日			2024年3月1日		2024年3月1日			2024年3月1日				
* 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集じん器に流入する燃焼ガスの温度、排ガス中の一酸化炭素の濃度は、全て連続測定しており、記載している数値は、月間平均値です。 なお、連続測定のトレンドグラフは、三島工場及び可児工場でご覧可能です。																
(2) 排ガス中のダイオキシン類濃度																
① ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	0			0.0000004			0.0038		0.058			0.00049				
(排出基準) (ng-TEQ/m ³ N)	(0.1以下)			(0.1以下)			(0.1以下)		(0.1以下)			(0.1以下)				
② 排ガスの採取日	2023年4月21日			2023年6月9日			2023年7月14日		2024年2月6日			2023年11月28日				
③ 排ガスを採取した位置	別図1			別図1			別図1		別図2			別図3				
④ 測定結果が得られた日	2023年5月26日			2023年7月12日			2023年8月29日		2024年2月19日			2024年1月12日				
* ダイオキシン類濃度は、最新のデータです。採取日から測定結果が得られる日まで、約1ヶ月かかります。																
(3) ばいじん除去の実施年月日																
① 冷却設備	2023年 7月29日 ～ 8月11日			2023年 9月30日 ～ 10月14日			2023年 11月 9日 ～ 11月14日		2024年 1月15日 ～ 1月26日			2023年11月10日 ～ 11月17日				
② 集じん器	〔 電気集じん機 連続除去 〕			〔 電気集じん機 連続除去 〕			〔 電気集じん機 連続除去 〕		〔 バグフィルター 連続除去 〕			〔 電気集じん機 連続除去 〕				
③ 湿式スクラバー	2023年 8月1日 ～ 8月2日			2023年10月 2日 ～ 10月11日			2023年11月12日 ～ 11月13日		2024年 1月20日 ～ 1月23日			設備無し				
* 記載した年月日は、冷却設備、湿式スクラバーに堆積したばいじんを除去した日を示しています。																

(4)ばい煙濃度

①硫黄酸化物(K値)

最大値		0.06	0.14	0.14	0.05	1.61
平均値		0.01	0.05	0.05	0.00	0.54
(排出基準)		(6以下)	(6以下)	(6以下)	(6以下)	(11.5以下)

②窒素酸化物(濃度)

最大値	(ppm)	155	147	176	200	215
平均値	(ppm)	134	126	149	170	150
(排出基準)	(ppm)	(300以下)	(300以下)	(250以下)	(250以下)	(250以下)

③排ガスの採取日

連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定
------	------	------	------	------	------

④排ガスを採取した位置

別図1	別図1	別図1	別図2	別図3
-----	-----	-----	-----	-----

⑤測定結果が得られた日

2024年3月1日	2024年3月1日	2024年3月1日	2024年3月1日	2024年3月1日
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

* 硫黄酸化物(K値)は、連続測定している硫黄酸化物濃度の1時間平均値の月間最大値と平均値から算出した数値です。K値に単位はありません。

K値は、硫黄酸化物排出量を有効煙突高さの2乗で割った値で、排出基準として大気汚染防止法で定められた数値です。

硫黄酸化物排出量は、地域別に定められたK値で規制されており、K値が小さいほど規制が厳しくなります。

(5)ばいじん濃度

①ばいじん濃度

(g/m ³ N)	0.001未満	0.004	0.006	0.001	0.0083
(排出基準)	(0.08以下)	(0.08以下)	(0.08以下)	(0.3以下)	(0.3以下)

②排ガスの採取日

2024年2月13日	2024年2月13日	2024年2月2日	2024年2月2日	2024年2月19日
------------	------------	-----------	-----------	------------

③排ガスを採取した位置

別図1	別図1	別図1	別図2	別図3
-----	-----	-----	-----	-----

④測定結果が得られた日

2024年2月16日	2024年2月16日	2024年2月9日	2024年2月9日	2024年2月27日
------------	------------	-----------	-----------	------------

* ばいじん濃度は、2ヶ月に1回測定します。記載の数値は最新のデータです。また、採取日から測定結果が得られる日まで、最大で約3週間かかります。

(6)塩化水素濃度

①塩化水素濃度

(mg/m ³ N)	1.9	2.4	2.0	3.3	33
(排出基準)	(700以下)	(700以下)	(700以下)	(700以下)	(700以下)

②排ガスの採取日

2024年1月30日	2024年1月30日	2024年1月30日	2024年1月30日	2024年2月19日
------------	------------	------------	------------	------------

③排ガスを採取した位置

別図1	別図1	別図1	別図2	別図3
-----	-----	-----	-----	-----

④測定結果が得られた日

2024年2月1日	2024年2月1日	2024年2月1日	2024年2月1日	2024年2月27日
-----------	-----------	-----------	-----------	------------

* 塩化水素濃度は、2ヶ月に1回測定します。記載の数値は最新のデータです。また、採取日から測定結果が得られる日まで、最大で約3週間かかります。